

令和3年度 島根県学力調査結果及び分析（松江市立宍道小学校）

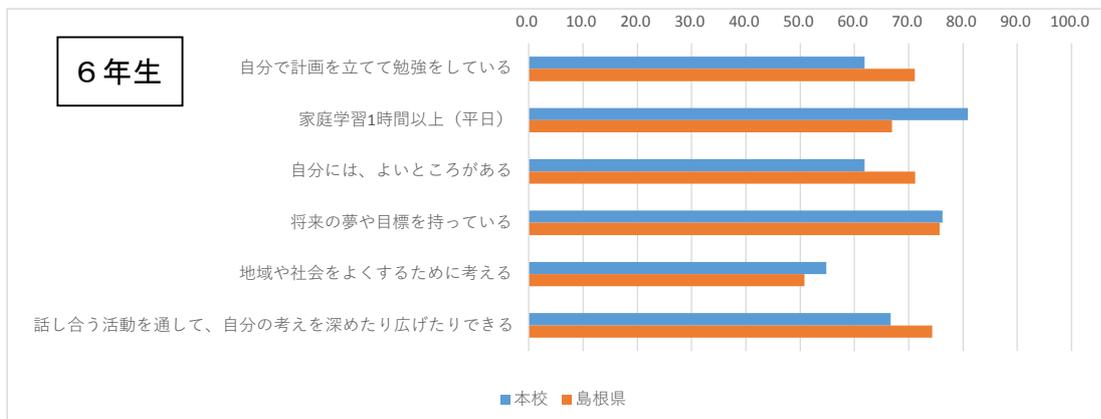
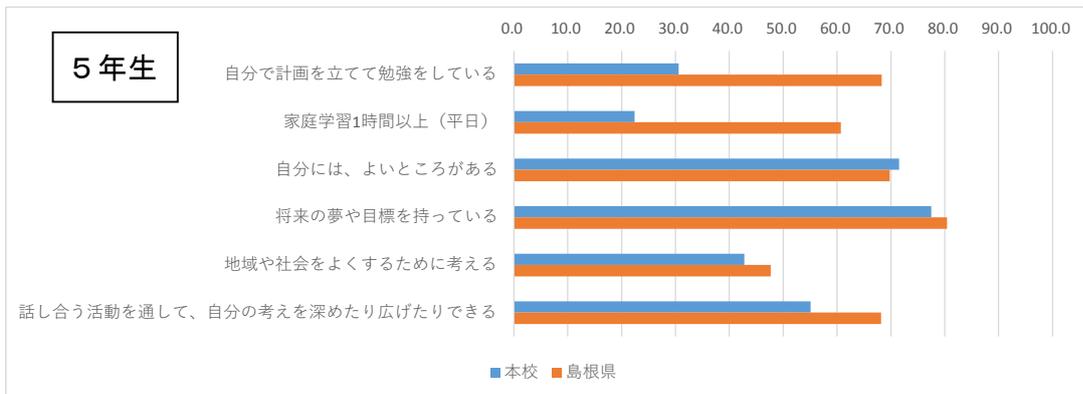
(1) 学力調査結果から見られた成果と課題（○：成果 ●：課題）

| | | | |
|------|---|------|--|
| 5年国語 | <p>○漢字の正しい読み書きができていない児童が多い。</p> <p>○話し合いの内容を聞き取って理解することが概ねできている。</p> <p>●自分の考えを書いたり、書き表し方を工夫したりすることが苦手である。</p> <p>●漢字の由来や連用修飾語に関する理解が不十分である。</p> | 6年国語 | <p>○情報と情報との関係について理解し、目的に応じて文章を簡単に書いたりすることが概ねできている。</p> <p>○敬語について理解し、正しく使えている。</p> <p>●自分の考えを書くことに抵抗がある児童や、問題の意図に合わせた回答を記述することが苦手な児童が多い。</p> <p>●文脈にあった漢字を適切に使うことや文と文の接続関係を理解することの習熟が不十分である。</p> |
| 5年算数 | <p>○三角形や四角形の角の和を理解し、角の大きさを求めることが概ねできている。</p> <p>●「知識・技能」について小数のかけ算やわり算の計算が苦手な児童が多い。</p> <p>●全体的に問題に無解答の児童が多く、特に単位量当たりの大きさを求める問題や小数を使った何倍の問題に抵抗がある児童が多い。</p> | 6年算数 | <p>○点対称や線対称の図形について理解している児童が多い。</p> <p>○分数のかけ算・わり算については概ね定着している。</p> <p>●文字を使った式が表す場面を適切に選ぶことが苦手である。</p> <p>●比を簡単にすることや比を使って解法を説明することが苦手な傾向がある。</p> |

(2) 生活意識調査から見られた成果と課題（○：成果 ●：課題）

| | | | |
|----|---|----|---|
| 5年 | <p>○学校が楽しいと感じる児童が多い。</p> <p>●平日の家庭学習時間や読書の時間を確保できていない児童が多い。</p> | 6年 | <p>○家庭学習の時間を確保できている児童が多く、宿題や学習の復習に取り組む児童が多い。</p> <p>●地域や社会への関心は県平均は上回っているが、意識が高いとは言えない。</p> |
|----|---|----|---|

(3) 意識調査（教育委員会として注目している項目のうち、全国学力・学習状況調査と同様の質問項目を挙げています）



【受検者数】 5年生 49名 6年生 43名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。